

3 歳児健診の充実に関する質問票 及び健診票チェック事項の作成

川井 尚¹⁾，横井 茂夫²⁾，南部 春生³⁾，平山 宗宏⁴⁾

要約：乳幼児健康診査は、疾病や障害の早期発見・早期治療・療育にのみ重点をおくあり方から、高齢化社会を迎えて子どもの心身の発達や健康の増進へとその目標は変化してきている。そこで、3歳児健診においても、この変化をふまえてこの目標を実現する鍵となる質問項目を新たに選定することにした。ここでは、精神発達・心理社会的領域における3歳児健診の3つの目標をたて、これに従って保護者に記入を依頼する質問票及び本領域に関する健診票チェック事項の試案を作成した。

見出し語：3歳児健診、質問票、健診票、精神発達・心理社会的領域、スクリーニング対象、育児援助、心身の健康増進

＜精神発達・心理社会的領域における3歳児健診の目標＞

（Ⅰ）スクリーニングの対象となる問題

1. 軽度の精神発達遅滞ないし境界線級

精神発達上の問題に関して、1歳半健診において中等度の精神発達遅滞をスクリーニングすることが目標であったが、3歳児では軽度の発達遅滞ないし境界線級の遅れの子どもを発見し、親子学級など適切な事後指導のルートにのせることが重要である。質問票ではその一次スクリ

ーニング項目として、特に③から⑥の項目を選定した。ただし、軽度・境界線級のスクリーニングはきわめて難しく、それを補助する意味で健診票において運動機能・精神発達に関する確認項目を用意した。そのうえで、行動観察や発達検査を施行することも必要となろう。

2. 軽度脳性麻痺

軽度脳性麻痺は1歳半健診においてもスクリーニング対象であるが、見逃されている可能性があり、3歳児健診においては是非スクリーニ

¹⁾ 東京都精神医学総合研究所 ²⁾ 都立母子保健院 ³⁾ 聖母会天使病院 ⁴⁾ 日本愛育総合研究所

グしたい。質問票では③④、健診票において粗大運動・微細運動で確かめ、かつ歩行・姿勢・手先の作業等の観察を行ないたい。

3. 言語発達の遅れ

選択的に話し言葉のみが遅れる発達性言語遅滞や発音の異常は、相変わらず3歳児において多くみられる。特に発達性言語遅滞と精神発達遅滞との鑑別を行なうことが重要である。そこで、質問票の⑥を中心に③④⑤の項目、及び健診票の言語発達及び精神発達の確認項目を利用する。

4. 情緒・行動的問題

質問票⑬及び⑭についてチェックし、母親から具体的に問題をきき確かめてほしい。主な問題は健診票に記載した。これらの問題の多くは子どもの心の危機信号であり、質問票の⑦母子関係、⑧母親との遊び、⑨父子関係、⑩友達、⑭⑮の父母の心身の状態と合わせて、この信号を的確にキャッチし、心理相談につなげたい。

(Ⅱ) 育児援助 一父、母の心身の健康への

援助、家庭環境の改善・援助一

これからの母子保健活動では、育児援助が重要な位置をしめることは、関係者の共通認識となっている。子どもの心身の発達と健康は、健全な育児環境との相互作用によって保証されているのであり、ここでいう育児援助とは子どもにとって重要なこのよい環境づくりのお手伝い

であるといつて良い。そして、最も重要な環境は父親・母親そのものであり、子どもの心身の発達と健康に寄与する環境としての父親・母親への援助が不可欠である。そこで、⑭⑮の親の心身状態をきき、可能な援助を行なおうというのである。不調な場合、その理由を確かめながら、何か手助けできることはないでしょうか、といった対応の仕方をするのが重要である。また、母親の心身の健康さは、最も子どもに影響を与えるのではあるが、高齢化社会における母親就労、孤立した核家族化状況において、母親のみが育児・家事を担うとなればその健康は危うく、家庭機能の低下を招来し、育児環境を悪化させる。そこで⑮の質問項目は父親の家事・育児参加への啓蒙も含めて選定した項目である。健診票では、①の生活リズムから⑤の母親との関わりまで、これらの項目を手がかりにして育児環境をチェックし援助の方途を探してほしい。

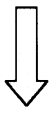
(Ⅲ) 子どもの心身の健康増進

I IIにのべた健診とその後の母子保健活動の実現が、子どもの心身の健康増進につながることはいうまでもない。また、質問票・健診票でのチェックが全てクリアされたからといって、全てよしということではなく、子どもの将来にわたる健康増進のための母子保健活動を行ないたい。

(裏面)

健診票のチェック事項

身体発育上の問題	+	±	-	
食事栄養上の問題	+	±	-	
運動機能上の問題 ①粗大運動 ②微細運動	+ +	± ±	-- -	・三輪車をこげる ・お手本をみて丸(円)がかける
精神発達上の問題	+	±	-	・ことばだけによる指示を理解し的確に行動できる
言語発達上の問題	+	±	-	・名前をきいたら、姓名をこたえられる ・うたってと頼んだら曲の最後までうたえる
視覚上の問題	+	±	-	
聴覚上の問題	+	±	-	
育児環境上の問題 [+ ± -] 父親の心身状態 [+ ± -] 1) からだの不調 2) 精神的不調 1) + 2) 母親の心身状態 [+ ± -] 1) からだの不調 2) 精神的不調 1) + 2) 1. 生活のリズム 2. 睡眠 3. 食事 4. 排泄(昼間のおむつがとれている) 5. 遊び 6. 入院の経験がある 7. 母親と一緒にテレビを30分くらい座ってみていられる 8. 母親は子どもとの遊び等よくお相手をして				
情緒・行動的問題等のチェック [+ ± -] 1. 指しゃぶり 2. 爪かみ 3. 性器いじり 4. 目をパチパチする 5. 夜ふかし 6. 朝寝坊 7. 昼のおもらし(うんち・おっこ) 8. 夜泣き(ねぼけ) 9. どもる 10. 発音がおかしい 11. 食が細い 12. 食べすぎ 13. 湿疹 14. ゼイゼイしやすい 15. 便秘 16. 顔色が悪い 17. おとなしくて、いい子すぎる 18. 極端に手におえない 19. ちょっとしたことでもがまんできない 20. 外で話をほとんどしない 21. 極端な人見知り 22. 極端なこわがり 23. 多動 24. 自閉 25. その他 ()				



検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用

論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



要約:乳幼児健康診査は、疾病や障害の早期発見・早期治療・療育にのみ重点をおくあり方から、高齢化社会を迎えて子どもの心身の発達や健康の増進へとその目標は変化してきている。そこで、3歳児健診においても、この変化をふまえてこの目標を実現する鍵となる質問項目を新たに選定することにした。ここでは、精神発達・心理社会的領域における3歳児健診の3つの目標をたて、これに従って保護者に記入を依頼する質問票及び本領域に関する健診票チェック事項の試案を作成した。